

調理実習（初級）西洋料理マナー学外研修

【学生のコメント】

席に着いた時にたくさんの食器が用意されていて驚きました。こんなにたくさんの食器を一回の食事ですったのは初めて贅沢な気分になりました。料理が運ばれてきたときはどの料理もきれいに盛り付けてあり、見るだけでよい気分になりました。食べるとどれもおいしかったです。一回の食事でもより良い時間にするためにたくさん意識することがありましたが、楽しく食事ができいろんなことが学べた充実した時間でした。今回このマナー研修で学んだことを生かしていきたいです。また、私たちは将来料理を提供する立場になるので食べた人に幸せになってもらえるような栄養士になりたいと思いました。

飯原 千明さん（1年生/広島県立忠海高等学校出身）

少し初めは緊張しました。今までこんなお料理を食べたこともなく、お店に来たこともなかったため、すべて興味がわいたし、学ぶ機会をいただけて本当に嬉しかったです。

日本の文化と異なり難しいと感じることもありましたが、初対面の方との食事や海外の方との食事の時など、知っておくというマナーや知識を身に付けることができよかったです。相手や一緒に食事をする方への思いやり、「心のマナー」を意識し、心がけ実行することが大切だとわかりました。1つ目のお料理から最後のコーヒーまで全てとってもおいしくて、終始ニコニコだったと思います。いつかまた今回学んだことを生かせる時が来た時、もう一度振り返り、そして行きたいと思います。

高橋 葵さん（1年生/島根県立出雲農林高等学校出身）

今回のマナー研修で、私も料理を提供する側になりたいと強く感じました。普段はあまり感じませんでしたが、今回のマナー研修で提供される側という立場が明確になり、みんなでおいしいものを食べると自然に笑顔になれて、料理を通して楽しい時間、幸せな気持ちになることができ、改めて料理には人を笑顔にする力があると感じました。マナー研修を通して、健康的で、笑顔を提供できる栄養士になりたいと感じました。

松浦 千夏さん（1年生/広島文教女子大学附属高等学校出身）